

2016年7月21日

各位

不動産投資信託証券発行者名
オリックス不動産投資法人
代表者名：執行役員 尾崎 輝郎
(コード番号 8954)

資産運用会社名
オリックス・アセットマネジメント株式会社
代表者名：代表取締役社長 亀本 由高
問合せ先：取締役常務執行役員 金澤 純子
T E L : 03-5418-4858

資金の借入れに関するお知らせ

本投資法人が資産の運用を委託する資産運用会社であるオリックス・アセットマネジメント株式会社は、2016年7月21日付で下記のとおり本投資法人の資金の借入れを行うことについて決定しましたのでお知らせ致します。

記

1. 調達する資金の額、用途及び支出予定時期

(1) 調達する資金の額

5,000,000,000 円

(2) 調達する資金の用途及び支出予定時期

具体的な用途	調達金額(百万円)	支出予定時期
2016年7月27日に返済期限が到来する長期借入金5,000百万円の返済資金に充当するため。	5,000	2016年7月27日

2. 借入れの内容

(1) 長期借入金

① 借入先	株式会社香川銀行 全国信用協同組合連合会 株式会社島根銀行 株式会社みなと銀行
② 借入金額	2,000,000,000 円
③ 利率	未定 ^(注) (固定金利)
④ 借入実行日	2016年7月27日
⑤ 借入方法	2016年7月25日付タームローン契約に基づく借入れ
⑥ 返済期日	2021年6月21日
⑦ 返済方法	期日一括返済
⑧ 担保/保証	無担保/無保証
⑨ 借入れの理由	2016年7月27日に返済期限が到来する長期借入金5,000百万円の返済資金の一部に充当するため。

(注)利率については決定した時点で改めてお知らせ致します。

(2)長期借入金

① 借入先	株式会社あおぞら銀行
② 借入金額	1,000,000,000 円
③ 利率	未定 ^(注) (固定金利)
④ 借入実行日	2016年7月27日
⑤ 借入方法	2016年7月25日付タームローン契約に基づく借入れ
⑥ 返済期日	2023年6月20日
⑦ 返済方法	期日一括返済
⑧ 担保/保証	無担保/無保証
⑨ 借入れの理由	2016年7月27日に返済期限が到来する長期借入金5,000百万円の返済資金の一部に充当するため。

(注)利率については決定した時点で改めてお知らせ致します。

(3)長期借入金

① 借入先	株式会社新生銀行
② 借入金額	1,000,000,000 円
③ 利率	未定 ^(注) (固定金利)
④ 借入実行日	2016年7月27日
⑤ 借入方法	2016年7月25日付タームローン契約に基づく借入れ
⑥ 返済期日	2024年6月20日
⑦ 返済方法	期日一括返済
⑧ 担保/保証	無担保/無保証
⑨ 借入れの理由	2016年7月27日に返済期限が到来する長期借入金5,000百万円の返済資金の一部に充当するため。

(注)利率については決定した時点で改めてお知らせ致します。

(4)長期借入金

① 借入先	株式会社りそな銀行
② 借入金額	1,000,000,000 円
③ 利率	未定 ^(注) (固定金利)
④ 借入実行日	2016年7月27日
⑤ 借入方法	2016年7月25日付タームローン契約に基づく借入れ
⑥ 返済期日	2024年6月20日
⑦ 返済方法	期日一括返済
⑧ 担保/保証	無担保/無保証
⑨ 借入れの理由	2016年7月27日に返済期限が到来する長期借入金5,000百万円の返済資金の一部に充当するため。

(注)利率については決定した時点で改めてお知らせ致します。

3. 本件借入れ実行後の借入金等の状況

(単位:百万円)

	本件実行前 (2016年7月21日時点)	本件実行後 (2016年7月27日時点)	増減
短期借入金	—	—	—
長期借入金	249,617	249,617	—
内1年以内返済期限到来分	23,000	18,000	-5,000
借入金合計	249,617	249,617	—
投資法人債	19,500	19,500	—
借入金及び投資法人債の合計	269,117	269,117	—
その他有利子負債	—	—	—
有利子負債合計	269,117	269,117	—
LTV(総資産ベース) ^(注1,3)	45.8%	45.8%	—
LTV(出資総額ベース) ^(注2,3)	48.9%	48.9%	—

(注1) 「LTV(総資産ベース)」(%) = 有利子負債 ÷ 総資産見込額 × 100
「総資産見込額」とは、2016年2月期末時点における総資産額に2016年2月期末以降における有利子負債純増額及び出資金純増額を加えた金額をいいます。

(注2) 「LTV(出資総額ベース)」(%) = 有利子負債 ÷ (有利子負債 + 出資総額) × 100

(注3) 各LTVは小数点第2位を四捨五入して記載しております。よって、LTVの増減に記載されている数値は、上記表中の数値の差異と一致しない場合があります。

4. その他投資者が当該情報を適切に理解・判断するために必要な事項

当該借入れにより、第28期(2016年2月期)有価証券報告書に記載の「投資リスク」のうち「借入及び投資法人債に関するリスク」の内容に変更はございません。

以上

本日資料の配布先: 兜倶楽部、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会